

文部科学省・新学術領域研究（領域提案型）
先端技術を駆使した HLA 多型・進化・疾病に関する統合的研究
（HLA 進化と疾病）

平成 26 年度・第一回班会議 プログラム

6 月 18, 19 日、伊藤国際学術研究センター 3F 特別会議室

6 月 18 日（水）

- 09:25-09:30 笹月健彦 領域代表挨拶
- 09:30-09:55 椎名 隆（東海大学）
リシーケンシングによる HLA ゲノム多様性解析
- 09:55-10:20 山本 健（久留米大学）
HLA 領域のエピゲノム多様性
- 10:20-10:45 宮寺浩子（国立国際医療センター）
HLA ヘテロダイマー分子の多様性
- 10:45-11:10 杉田昌彦（京都大学）
リポペプチドを提示する MHC クラス 1 分子の同定
- 11:10-11:35 上野貴将（熊本大学）
HLA ローカスと HIV 免疫制御
- 11:35-11:40 休憩
- 11:40-12:00 総合討論 I
- 12:00-13:15 昼食（総括班班員は総括班会議）
- 13:15-13:40 水木信久（横浜市立大学）（代理 河越龍方）
眼疾患における HLA 遺伝子研究と機能解析
- 13:40-14:05 森島泰雄（愛知県がんセンター）
非血縁造血細胞移植において HLA 適合度が移植免疫反応
に及ぼす影響
- 14:05-14:30 大橋 順（筑波大学）
HLA 遺伝子領域の多様性と正の自然選択
- 14:30-14:55 颯田葉子（総合研究大学院大学）
HLA 対立遺伝子のペプチド結合レパトアーと自然選択
- 14:55-15:20 西村泰治（熊本大学）
CTL と Th 細胞を活性化できる癌抗原ペプチドの同定
- 15:20-15:25 休憩
- 15:25-15:55 総合討論 II
- 15:55-16:20 横山茂之（理化学研究所）
HLA-DP5 と Cryj1 ペプチドの複合体の結晶構造
- 16:20-16:45 黒木喜美子（北海道大学）
強直性脊椎炎病因蛋白質 HLA-B27 の構造解析および
制御因子スクリーニングに向けて
- 16:45-17:10 徳永勝士（東京大学）
HLA 遺伝子群の多様性と疾病解析
- 17:10-17:35 笹月健彦（九州大学）
HLA-DP5 と免疫応答および免疫疾患
- 17:35-17:40 休憩
- 17:40-18:10 総合討論 III
- 18:30- 交流会（伊藤国際学術研究センター 2F ファカルティクラブ）

6月19日(木)

- 09:30-09:55 **今西 規** (東海大学)
HLA データベースの現状と次世代シーケンサによる
HLA タイピング
- 09:55-10:20 **岸 裕幸** (富山大学)
抗原特異的 T 細胞受容体の迅速クローニング及び
抗原タンパク質の同定法の開発
- 10:20-10:45 **荒瀬 尚** (大阪大学)
HLA クラス II によって提示される細胞内ミスフォールド
蛋白質の機能解明
- 10:45-11:10 **河野健司** (大阪府立大学)
免疫誘導制御を目指した機能性リポソームの開発
- 11:10-11:15 休憩
- 11:15-11:55 総合討論 IV